

II 病院報告

1 患者数

(1) 1日平均在院・新入院・退院患者数

病院の1日平均在院患者数は1,299,322人で、前年に比べ1.1%（14,099人）の減少となっている。

このうち、「精神科病院」は232,473人で、前年に比べ1.2%減少し、「一般病院」は1,066,761人で、前年に比べ1.0%減少している。

一般病院の1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は74,980人、「一般病床」は686,705人、「療養病床」は302,265人であり、「療養病床」のうち、「介護療養病床」は71,441人となっている。

また、1日平均新入院患者数は40,608人、1日平均退院患者数は40,618人となっている。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の1日平均在院患者数は9,924人で、「療養病床」のうち、「介護療養病床」は3,718人となっている。（表1、図1）

（参考）統計表12 年間患者数、病院の種類－病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移

表1 1日平均在院・新入院・退院患者数

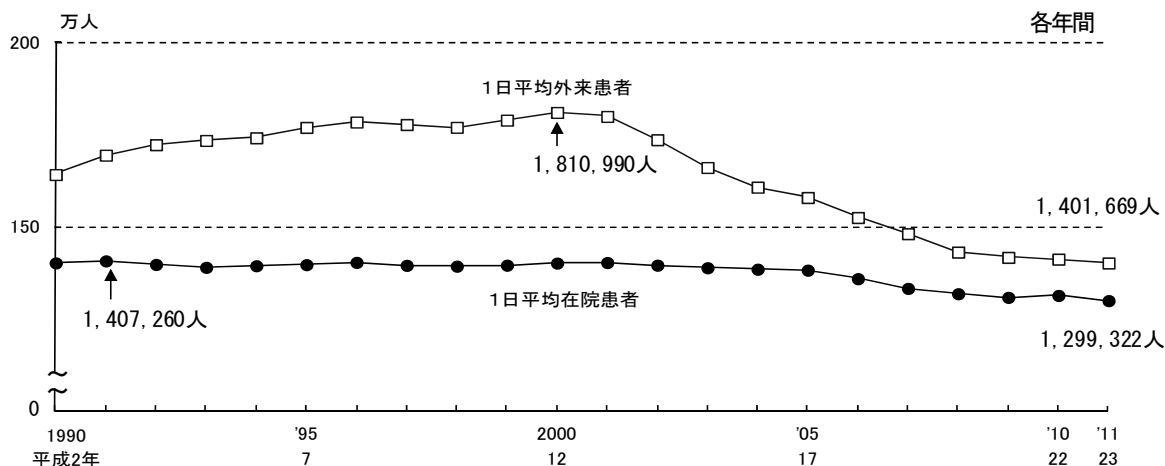
	各年間								
	1日平均在院患者数			1日平均新入院患者数			1日平均退院患者数		
	平成23年 (2011)	平成22年 (2010)	対前年 増減率	平成23年 (2011)	平成22年 (2010)	対前年 増減率	平成23年 (2011)	平成22年 (2010)	対前年 増減率
病院	人	人	%	人	人	%	人	人	%
総数 ¹⁾	1 299 322	1 313 421	△ 1.1	40 608	40 437	0.4	40 618	40 445	0.4
精神科病院	232 473	235 372	△ 1.2	695	699	△ 0.6	705	704	0.1
一般病院	1 066 761	1 077 965	△ 1.0	39 913	39 737	0.4	39 913	39 741	0.4
精神病床	74 980	75 908	△ 1.2	326	328	△ 0.6	337	336	0.3
感染症病床	45	50	△ 10.0	5	5	△ 0.0	4	5	△ 20.0
結核病床	2 766	2 983	△ 7.3	40	42	△ 4.8	39	42	△ 7.1
一般病床	686 705	692 891	△ 0.9	38 566	38 382	0.5	37 979	37 814	0.4
療養病床	302 265	306 132	△ 1.3	976	979	△ 0.3	1 554	1 543	0.7
(再掲)									
介護療養病床	71 441	76 701	△ 6.9	142	160	△ 11.3	182	202	△ 9.9
療養病床を有する診療所									
療養病床	9 924	10 745	△ 7.6	64	69	△ 7.2	85	92	△ 7.6
(再掲)									
介護療養病床	3 718	4 139	△ 10.2	30	33	△ 9.1	34	38	△ 10.5

注：1) 病院の総数には結核療養所を含む。

2) 月途中で病院の種類が変更された場合、患者数は月末時の病院の種類別で計上している。

3) 東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

図1 病院の1日平均患者数の年次推移



注：1) 1日平均外来患者数は、現行の算出式で再計算したため、平成11年までの報告書と一致しない。

2) 東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

(3) 病院の都道府県別にみた1日平均在院患者数

1日平均在院患者数の病床の種類別構成割合をみると、「精神病床」23.7%、「療養病床」23.3%、「一般病床」52.9%などとなっている。

これを都道府県別にみると、「精神病床」の割合が高いのは宮崎県(34.0%)、「療養病床」は高知県(41.0%)、「一般病床」は東京都(60.6%)となっている。(図3)

人口10万対1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は240.6人で、前年(243.1人)に比べ2.5人減少しており、「一般病床」は537.3人で、前年(541.1人)に比べ3.8人減少している。「療養病床」は236.5人で、前年(239.1人)に比べ2.6人減少している。

これを都道府県別にみると、「精神病床」は鹿児島県(538.6人)が最も多く、次いで長崎県(507.6人)となっており、神奈川県(134.5人)、滋賀県(149.2人)などが少なくなっている。「一般病床」は高知県(827.5人)が最も多く、次いで大分県(826.3人)となっており、埼玉県(363.4人)、神奈川県(387.7人)などが少なくなっている。「療養病床」は高知県(864.8人)が最も多く、次いで山口県(627.8人)となっており、宮城県(114.8人)、神奈川県(131.9人)などが少なくなっている。「介護療養病床」は高知県(286.6人)が最も多く、次いで富山県(204.3人)となっており、山形県(1.5人)、宮城県(8.5人)などが少なくなっている。(図4)

(参考)

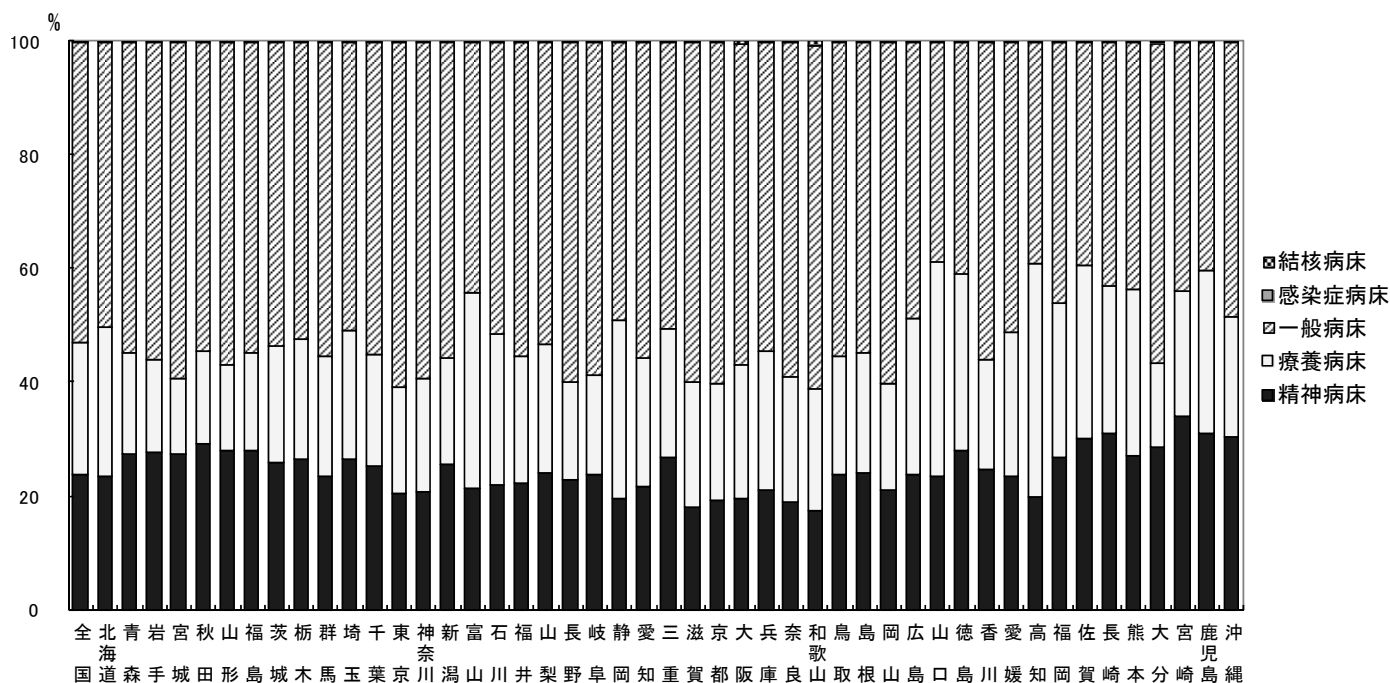
統計表 13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

統計表 14 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

統計表 16 都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

図3 病院の都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

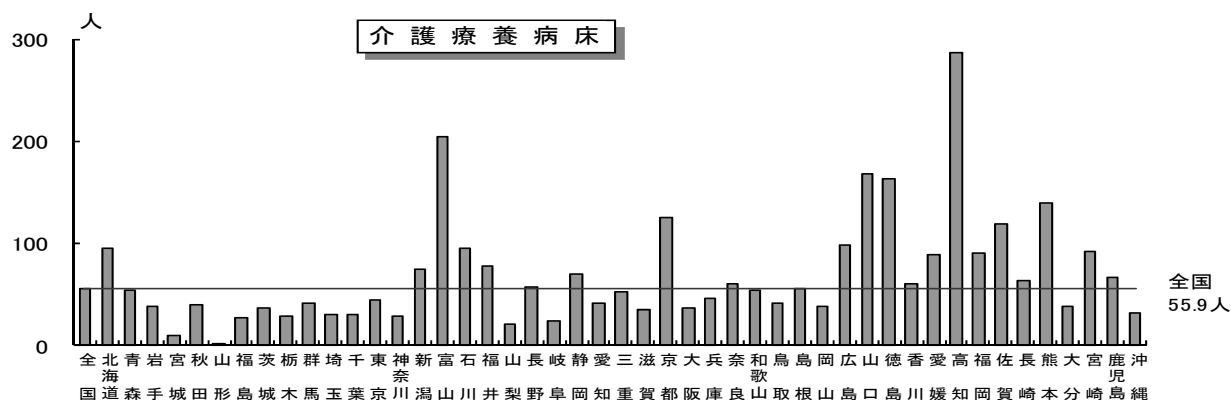
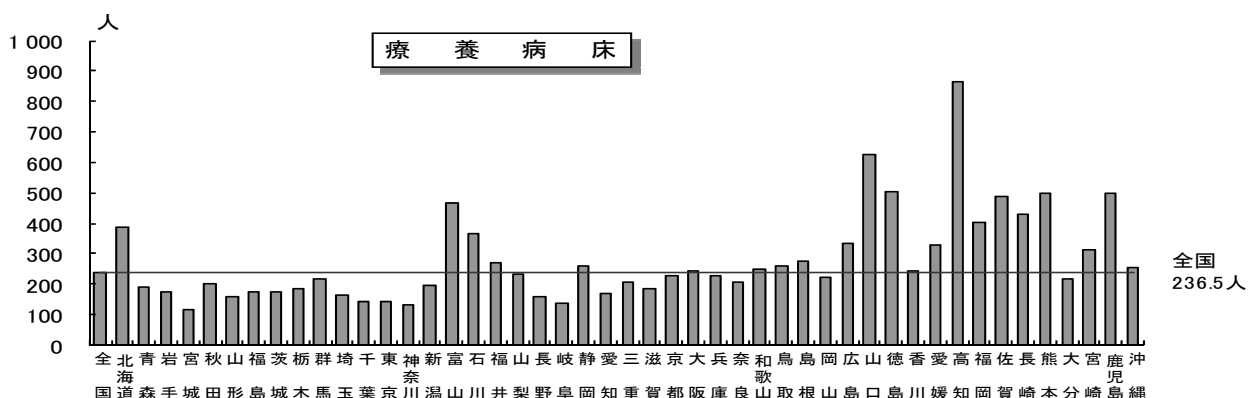
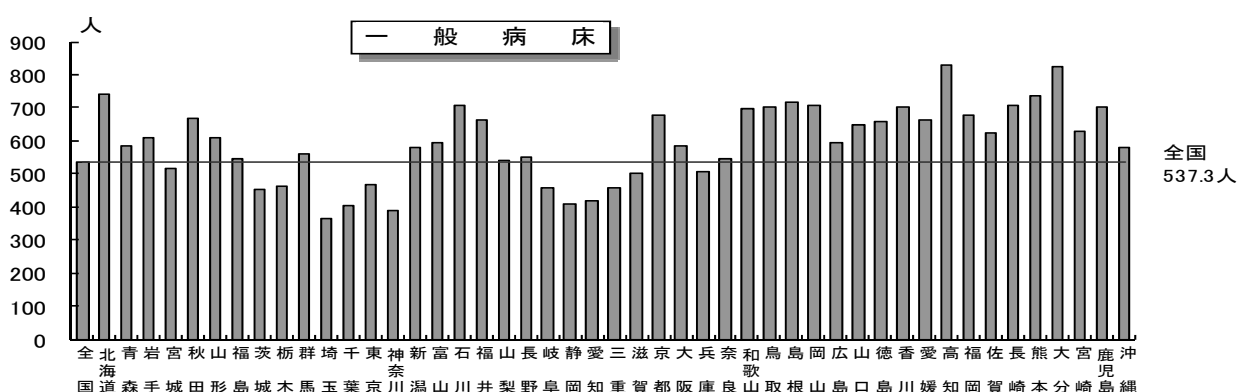
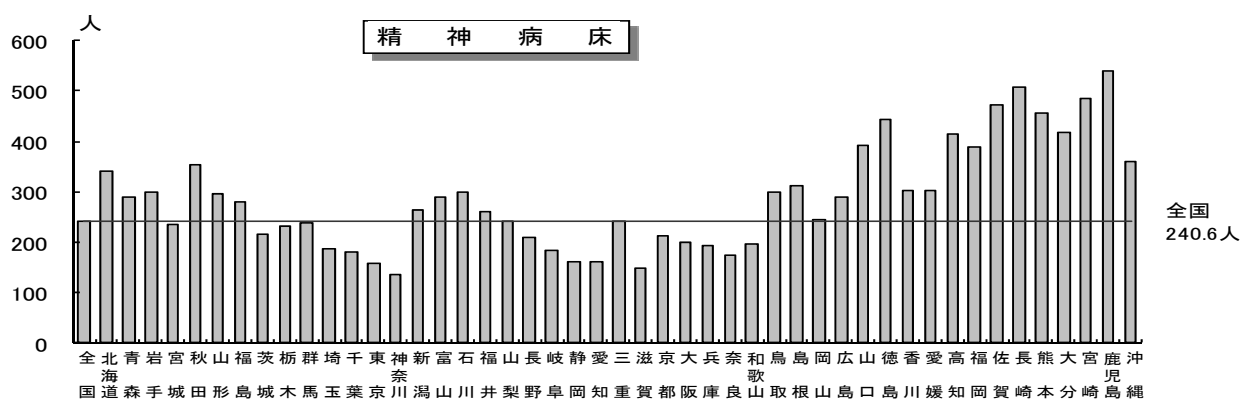
平成23(2011)年 年間



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

図4 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均在院患者数

平成23(2011)年 年間



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

2 病床利用率

病院の病床利用率は 81.9%で、前年に比べ 0.4 ポイント低下している。

病床の種類別にみると、「精神病床」は 89.1%で前年に比べ 0.5 ポイント低下し、「一般病床」は 76.2%で前年に比べ 0.4 ポイント低下している。「療養病床」は 91.2%で前年に比べ 0.5 ポイント低下し、「介護療養病床」は 94.6%で前年に比べ 0.3 ポイント低下している。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の病床利用率は 69.2%で、「介護療養病床」は 78.3%となっている。(表 3)

(参考) 統計表 13 人口 10 万対 1 日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

表 3 病床の種類別にみた病床利用率

	病床利用率		対前年 増減
	平成23年 (2011)	平成22年 (2010)	
病院	%	%	
全病床	81.9	82.3	△ 0.4
精神病床	89.1	89.6	△ 0.5
感染症病床	2.5	2.8	△ 0.3
結核病床	36.6	36.5	0.1
一般病床	76.2	76.6	△ 0.4
療養病床	91.2	91.7	△ 0.5
介護療養病床	94.6	94.9	△ 0.3
療養病床を有する診療所			
療養病床	69.2	70.2	△ 1.0
介護療養病床	78.3	79.9	△ 1.6

注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

3 平均在院日数

(1) 病床の種類別に見た平均在院日数

病院の平均在院日数は32.0日で、前年に比べ0.5日短くなっている。

病床の種類別に見ると、「精神病床」は298.1日で前年に比べ2.9日短く、「一般病床」は17.9日で前年に比べ0.3日短くなっている。「療養病床」は175.1日で前年に比べ1.3日短くなっており、「介護療養病床」は311.2日で、前年に比べ11.0日長くなっている。

また、療養病床を有する診療所の「療養病床」は103.3日で、「介護療養病床」は98.2日となっている。(表4、図5)

(参考) 統計表 13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別に見た病床利用率・平均在院日数の年次推移

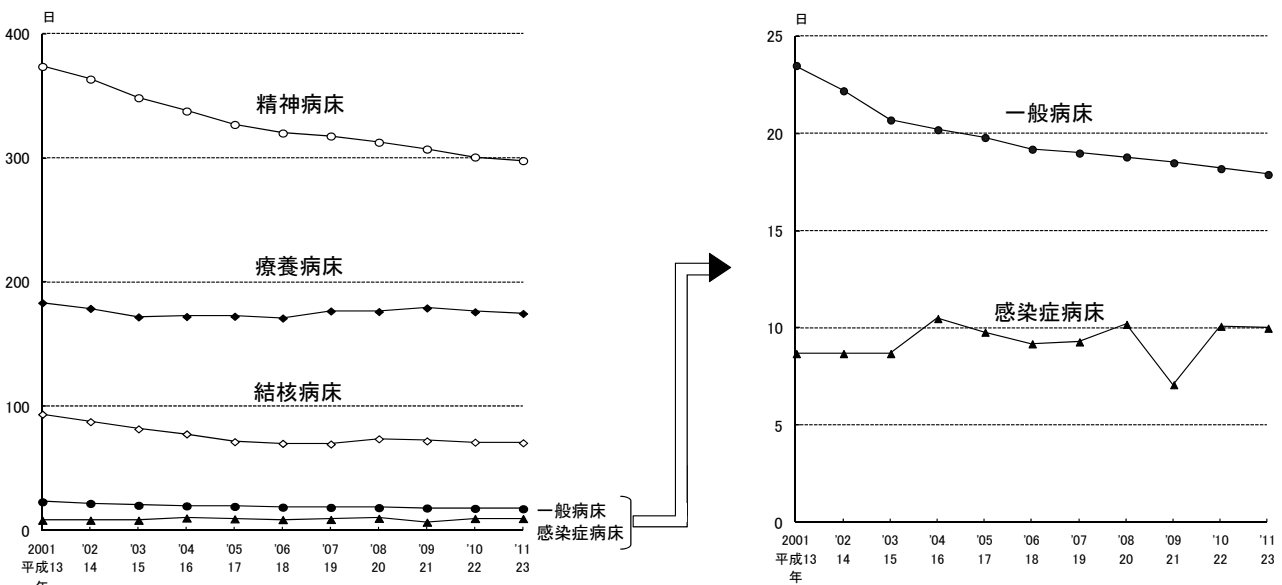
表4 病床の種類別に見た平均在院日数

	平均在院日数 ¹⁾		対前年増減数
	平成23年(2011)	平成22年(2010)	
病院			
全病床	32.0	32.5	△ 0.5
精神病床	298.1	301.0	△ 2.9
感染症病床	10.0	10.1	△ 0.1
結核病床	71.0	71.5	△ 0.5
一般病床	17.9	18.2	△ 0.3
療養病床	175.1	176.4	△ 1.3
介護療養病床	311.2	300.2	11.0
介護療養病床を除く全病床	30.4	30.7	△ 0.3
療養病床を有する診療所			
療養病床	103.3	104.2	△ 0.9
介護療養病床	98.2	99.8	△ 1.6

注：1) 平均在院日数の計算式は6頁を参照。

2) 東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設(岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設)は、報告のあった患者数のみ集計した。

図5 病院の病床の種類別に見た平均在院日数の年次推移



注：1) 「一般病床」は、平成13～15年は「一般病床」及び「経過旧その他の病床(経過旧療養型病床群を除く。)」である。
 2) 「療養病床」は、平成13～15年は「療養病床」及び「経過旧療養型病床群」である。
 3) 東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設(岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設)は、報告のあった患者数のみ集計した。

(2) 病院の都道府県別にみた平均在院日数

病院の平均在院日数を都道府県別にみると、「全病床」は高知県(52.2日)が最も長く、東京都(24.7日)が最も短くなっている。「精神病床」は徳島県(446.4日)が最も長く、東京都(215.6日)が最も短くなっており、「一般病床」では高知県(23.4日)が最も長く、神奈川県(15.3日)が最も短くなっている。「療養病床」は富山県(284.4日)が最も長く、宮城県(102.1日)が最も短くなっている。また、「介護療養病床」は秋田県(716.2日)が最も長く、山形県(24.4日)が最も短くなっている。

(表5、図6)

(参考) 統計表15 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた病床利用率及び平均在院日数

表5 病院の平均在院日数

(単位:日)

平成23(2011)年 年間

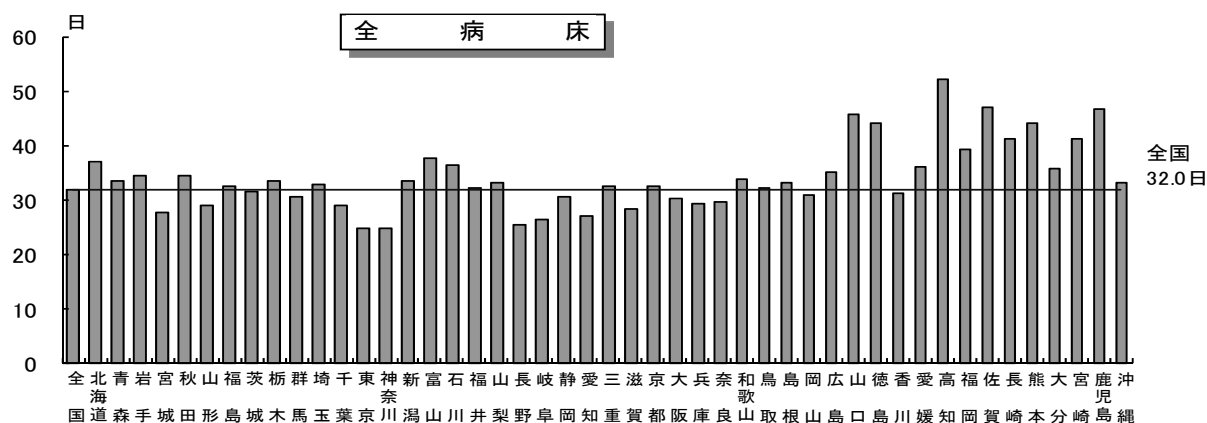
	全病床		精神病床		一般病床		療養病床		介護療養病床	
全 国	32.0		298.1		17.9		175.1		311.2	
長い県	高 知	52.2	徳 島	446.4	高 知	23.4	富 山	284.4	秋 田	716.2
	佐 賀	47.0	鹿 児 島	420.1	和 歌 山	21.4	北 海 道	237.5	山 口	509.4
	鹿 児 島	46.7	栃 木	402.9	熊 本	21.3	山 口	229.8	栃 木	499.9
	山 口	45.6	大 分	401.6	大 分	21.2	秋 田	216.1	青 森	444.3
	熊 本	44.2	山 口	395.0	佐 賀	21.1	静 岡	212.8	長 崎	437.9
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	
短い県	愛 知	26.9	岡 山	248.3	長 野	16.1	長 崎	121.9	鳥 取	157.7
	岐 阜	26.5	神 奈 川	246.9	静 岡	15.9	鳥 取	114.9	山 梨	141.2
	長 野	25.5	高 知	244.7	愛 知	15.7	長 野	108.6	長 野	124.8
	神 奈 川	24.8	福 井	220.2	東 京	15.6	山 形	103.7	宮 城	121.6
	東 京	24.7	東 京	215.6	神 奈 川	15.3	宮 城	102.1	山 形	24.4
(最長—最短)	27.5		230.8		8.1		182.3		691.8	

注:1) 計算式は6頁を参照。

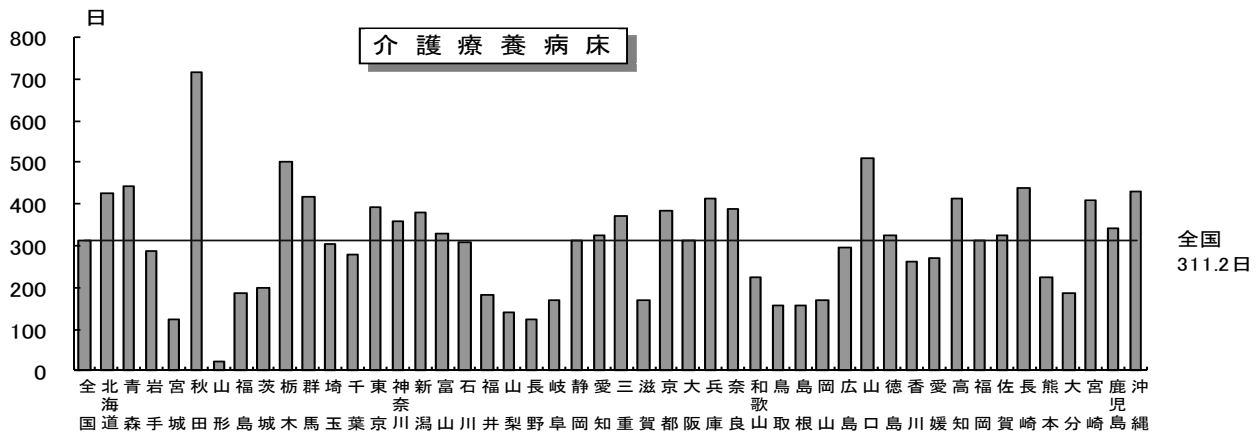
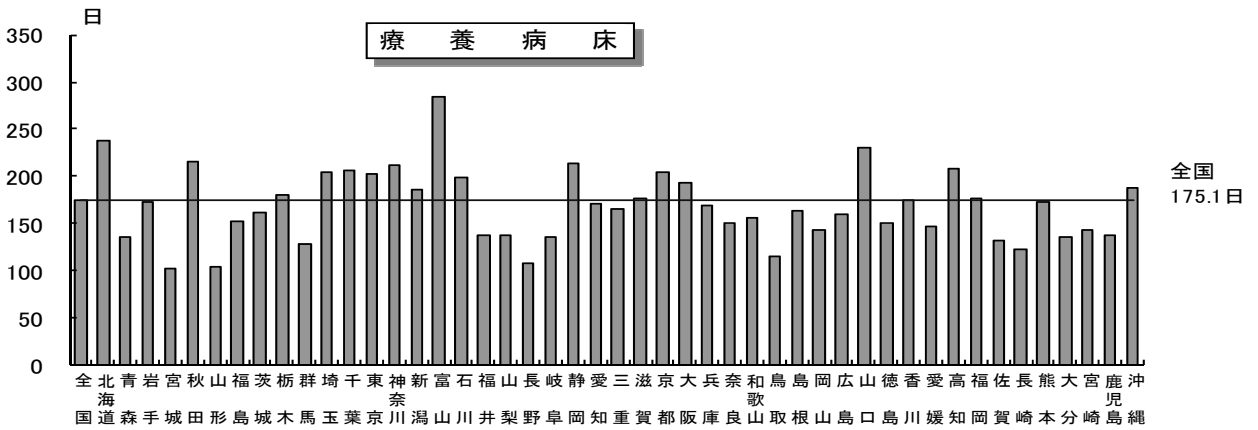
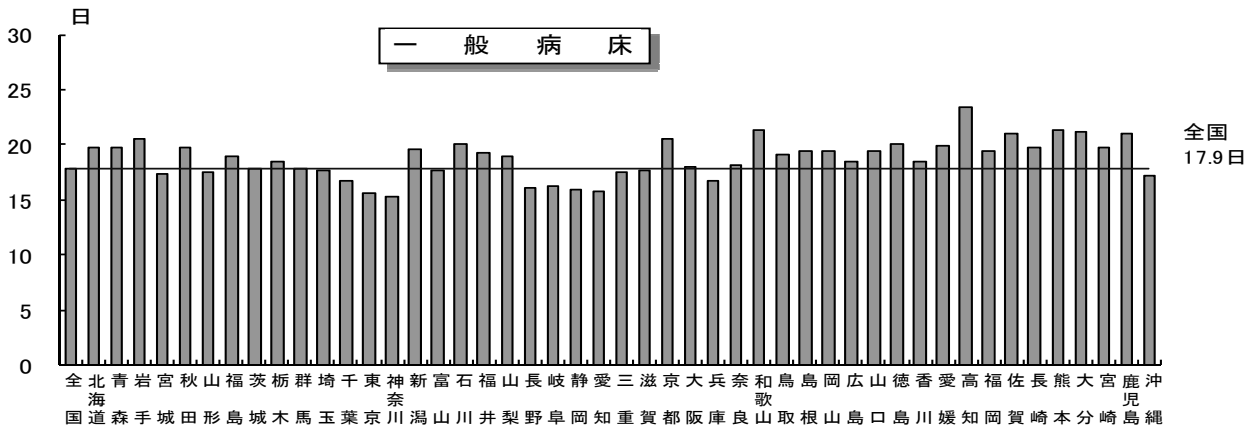
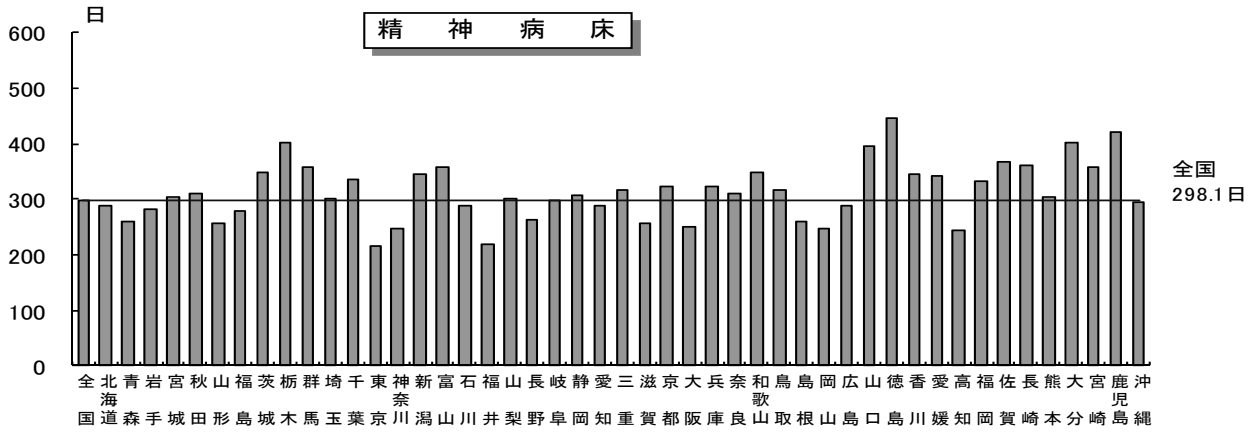
2) 東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設(岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設)は、報告のあった患者数のみ集計した。

図6 病院の都道府県別にみた平均在院日数

平成23(2011)年 年間



注: 東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設(岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設)は、報告のあった患者数のみ集計した。



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。